

向陽中学校「夏の授業体験会・クラブ見学会」 Q & A 回答集

先日の「夏の授業体験会・クラブ見学会」にご参加いただき、誠にありがとうございました。また、アンケートへのご協力に心より感謝申し上げます。皆様からいただいた貴重なご意見・ご要望は、今後のより良い学校運営および教育活動に活用させていただきます。

参加者の皆様からお寄せいただいたご質問について、本校からの回答をテーマ別にまとめました。受験準備や進路検討のご参考になさってください。

1. 学習・進路・カリキュラム

本校は県立併設型中学校のため、原則として中高6年間本校で過ごします。中学校から接続する高校の「環境科学科」は理数系に力を入れた学科で、卒業生の多くは理学部や工学部、農学部といった理系学部や、医学部や看護学部といった医療系学部を中心に進学しています。ただし、高校3年生になる際に自分の興味や進路に合わせて理系・文系を選択できるため、生徒一人ひとりの可能性を狭めることはありません。カリキュラム（令和8年度版）の詳細は高校ホームページをご確認ください。

向陽生の家庭学習の平均時間は、平日1～2時間、休日2～3時間程度です。宿題の量は教科によって異なりますが、日頃の学習習慣を定着させることに重きを置いています。毎日の予習・復習を習慣にしていきましょう。また、個別面談などを通して、放課後や長期休みを利用した補習・勉強会などを実施しています。定期考査期間には放課後に「自主学習部屋」と「質問部屋」を開設し、丁寧にサポートしています。

英語科においては、小学校での「英語に親しみ素地を作る段階」から、中学校での「実践的なコミュニケーション能力を伸ばし体系的に学ぶ段階」へスムーズに移行できるよう、本校では中学1年生の英語の授業時数を他校より多く設定しています。

2. 部活動

中学校の部活動は、仲間と高め合える大切な時間です。令和9年度（2027年度）入学生より、一部の部活動（バドミントン・陸上・水泳・バスケットボール）で募集停止を行います。これは、持続可能な学校運営や適切な活動環境の確保、教員の働き方改革、ならびに全国的な「部活動の地域展開」の流れを踏まえた見直しによるものです。

中高合同で活動している部活動や、中学校にはなく高校生になってから入部できる部活動もあります。また、中学3年生の10月頃からは一足早く高校の部活動に参加できる仕組みもあります。高校生と一緒にハイレベルな練習に打ち込めるのは、向陽ならではの大きな特徴です。

全員加入制ではありませんが、ほとんどの生徒が部活動に参加しています。平日の中学校の活動時間は、3月～10月が18:00まで、11月～2月が17:30までです。休日や長期休みの活動時間は部活動により異なります。なお、遠方通学や習い事等による早期下校については顧問にご相談ください。定期考査の1週間前からは全校で部活動を停止し、勉強に集中する期間としています。

外部でのスポーツ活動を学校の部活動として認める制度は現在ありません。本校の部活動は中学校ホームページに掲載されているもののみとなります。

3. 学校生活・施設・設備

皆さんが毎日を快適に、そして主体的に過ごせるよう、学校の設備やルールを整えています。特に向陽では生徒の「自主性」を尊重しており、説明会の受付・案内係を担当した先輩たちも「自分たちでやりたい！」と立候補してくれた生徒たちです。そんな温かい校風も本校の魅力の一つです。

<学校設備・ルール一覧>

項目	内容
上履き	普段の校舎内では上履きを履く必要はありません（体育館シューズは必要です）。
昼食	現在はお弁当ですが、2028年度（令和10年度）から学校給食が始まる予定です。
水泳	天候や気候にもよりますが、男女別に年間9回程度実施しています。
トイレ	中学校棟は1階の1カ所に洋式トイレがあります。洋式化に向けて、現在予算要求を行っているところです。
エアコン	すべての普通教室に完備しています。体育館への設置時期は未定ですが、現在導入に向けた調査を行っています。
携帯電話（スマホ）	事前申請（防犯・防災目的）により、登下校時の保護者連絡用として持ち込みを認めています（※校内では電源を切り、鞆の中で保管します）。
パソコン	学校から生徒一人ひとりにChromebook端末を無償貸与しています。
生徒交流	中学校と高校の交流は学校行事を中心に行われています。また、高校の普通科と環境科学科の交流も学校行事や部活動を中心に行われています。
国際交流	台湾およびイギリスに姉妹校があり、高校進学後に毎年相互訪問・留学プログラムを実施しています。中学生も姉妹校も含め、海外からの訪問時に交流をしています。

4. 通学・保護者来校

中学校では、生徒の安全な登下校を第一に考えています。自転車通学の許可に距離制限はありません。ご家庭の判断のもと、安全に留意して自転車や公共交通機関等を利用し登校しています。（例：中学1年生のときは公共交通機関で通学し、2年生から自転車通学に変更する生徒もいます。）

駐車スペースの不足および生徒の安全確保のため、一般的な行事等では徒歩・自転車・公共交通機関でのご来校をお願いしております。ただし、三者面談時には校内への自家用車の乗り入れ・駐車を認めております。

5. 受検・入試関連

男女別の募集定員枠は設定していないため、合格者の男女比は年によって異なります。令和9年度和歌山県立併設型中学校入学者募集要項については、10月1日に公表を予定しております。県外からの志願者の方につきましても、同募集要項を御確認ください。

なお、昨年度の県外志願につきましても、下記 URL から御参照ください。

○令和８年度県立併設型中学校入学者募集について

<https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/501100/d00220924.html>

○令和８年度和歌山県立併設型中学校入学者選考募集要項

https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/501100/d00220924_d/fil/03_02_1.pdf

また、県外からの志願者の方につきましては、要項が公表される１０月１日以降に、和歌山県教育委員会義務教育課（TEL073-441-3661）に、必ずお問い合わせください。

～最後に、本校入学を希望している児童の皆さんへ～

小学校での毎日の授業や学校生活に精一杯取り組むことが何より大切です。また、和歌山県教育委員会や本校のホームページに過去の「適性検査問題」を掲載していますので、繰り返し解いて問題傾向に慣れたり、類題に挑戦したりすることが効果的です。日頃から疑問に思ったことをそのままにせず、「なぜだろう」と自分で考えてみる姿勢を大切にしてください。

皆さんの入学を教職員・生徒一同、心よりお待ちしております。

○和歌山県立向陽中学校 ホームページ：<https://www.koyo-jh.wakayama-c.ed.jp/>

○和歌山県立向陽高等学校 ホームページ：<https://www.koyo-h.wakayama-c.ed.jp/>

○この件に関する問い合わせ TEL：073-471-0070（向陽中学校 教頭 谷口）